



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月30日

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社  
 コード番号 7919 URL <http://www.nozakiinsatu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 隆男  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 夏苺 崇  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 075-441-6965

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,945	4.9	252	16.6	256	14.6	139	3.8
29年3月期第3四半期	12,566	6.6	303	36.8	300	37.1	145	47.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 159百万円 (6.4%) 29年3月期第3四半期 150百万円 (47.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	8.24	
29年3月期第3四半期	8.68	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	13,624	4,243	30.1	242.32
29年3月期	12,914	4,084	30.5	235.68

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 4,111百万円 29年3月期 3,950百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		3.00	3.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	3.3	270	15.8	260	18.0	120	15.8	7.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	21,460,000 株	29年3月期	21,460,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	4,493,607 株	29年3月期	4,697,388 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	16,914,436 株	29年3月期3Q	16,707,748 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の向上や雇用環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調が継続しているものの、海外の政治情勢の不安定さに起因する世界経済へ与える影響の懸念や、北朝鮮情勢などの地政学リスクの高まり等により、先行きは不透明な状況が続いております。また、個人消費におきましては、実質賃金の緩やかな改善が見られ始めたものの、社会保険料等の負担増、年金・介護費用などの将来不安から節約志向は根強く、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境のなか、当社グループの生産部門では、更なる効率化と生産力の向上を図り、品質の向上へのこだわりを軸にした設備投資を持続的に行ってまいりました。一方、営業部門では、付加価値の高い製品を提供し、他社との差別化を図り、企業理念である「お客様の要望に+αでお応えする」提案型営業を積極的に展開いたしました。デジタル化の進歩等による市場の縮小に加え、受注競争の激化による販売価格の低下などから収益は低調に推移いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は119億45百万円（前年同期比4.9%減）となり、営業利益は2億52百万円（前年同期比16.6%減）、経常利益は2億56百万円（前年同期比14.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億39百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

なお、当社グループは、印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別の売上概況を示せば、次のとおりであります。また、利益については管理上、部門別には把握しておりません。

## ①商業印刷部門

当部門のカタログ・パンフレット類の商業印刷は、美術印刷物の競争激化により受注が停滞したことや価格が低下したことなどにより、この部門全体の売上高は15億24百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

## ②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門のビジネスフォームは、物流向けの需要が増加し堅調に推移しましたが、紙器は競争の激化により受注が減少し、この部門全体の売上高は66億円（前年同期比6.3%減）となりました。

## ③情報機器及びサプライ品部門

当部門のタグ・ラベルは、堅調に推移しました。情報機器類におきましても省力化提案が奏功したことから増加となり、この部門全体の売上高は32億49百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

## ④その他の部門

当部門の取次品は、販売価格の修正が奏功し、この部門全体の売上高は5億70百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億10百万円増加の136億24百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ7億42百万円増加の60億97百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が4億92百万円、仕掛品が1億5百万円、現金及び預金が1億円増加したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ31百万円減少の75億27百万円となりました。これは建物及び構築物が7億24百万円増加したものの、建設仮勘定が6億11百万円、機械装置及び運搬具が2億65百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億51百万円増加の93億81百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が28億17百万円、長期借入金が4億42百万円減少したものの、電子記録債務が30億97百万円、短期借入金7億31百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億59百万円増加の42億43百万円となりました。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ6円64銭増加の242円32銭となり、自己資本比率は30.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の業績予想につきましては、平成29年4月28日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,122,511	1,223,464
受取手形及び売掛金	2,878,035	3,370,637
商品及び製品	790,875	793,455
仕掛品	257,949	363,282
原材料	150,940	180,181
その他	169,886	179,245
貸倒引当金	△14,931	△12,731
流動資産合計	5,355,267	6,097,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,444,791	2,169,774
機械装置及び運搬具(純額)	2,697,676	2,431,835
土地	2,147,596	2,147,596
建設仮勘定	668,553	56,977
その他(純額)	106,262	200,621
有形固定資産合計	7,064,880	7,006,805
無形固定資産	38,683	37,991
投資その他の資産		
投資有価証券	278,641	310,221
繰延税金資産	64,382	50,849
その他	115,135	123,775
貸倒引当金	△2,569	△2,241
投資その他の資産合計	455,590	482,604
固定資産合計	7,559,154	7,527,402
資産合計	12,914,421	13,624,937

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,509,404	1,691,444
電子記録債務	890	3,098,238
短期借入金	1,090,920	1,822,000
未払法人税等	19,018	45,013
賞与引当金	100,878	39,352
P C B 処理引当金	2,076	251
その他	480,906	519,268
流動負債合計	6,204,095	7,215,569
固定負債		
長期借入金	2,157,400	1,715,000
役員退職慰労引当金	81,797	6,982
P C B 処理引当金	251	—
退職給付に係る負債	12,761	11,284
長期末払金	290,026	344,815
その他	83,324	87,475
固定負債合計	2,625,561	2,165,557
負債合計	8,829,656	9,381,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	850,004	814,404
利益剰余金	2,602,685	2,692,409
自己株式	△1,135,643	△1,047,948
株主資本合計	3,887,893	4,029,711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,854	81,706
その他の包括利益累計額合計	62,854	81,706
非支配株主持分	134,017	132,392
純資産合計	4,084,765	4,243,810
負債純資産合計	12,914,421	13,624,937

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	12,566,339	11,945,275
売上原価	10,470,505	9,986,730
売上総利益	2,095,834	1,958,545
販売費及び一般管理費	1,792,456	1,705,722
営業利益	303,377	252,822
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,797	3,867
不動産賃貸料	3,611	3,465
損害賠償金	728	3,675
その他	5,108	5,935
営業外収益合計	13,245	16,943
営業外費用		
支払利息	10,852	9,728
手形売却損	2,593	1,732
その他	2,416	1,562
営業外費用合計	15,862	13,023
経常利益	300,761	256,742
特別利益		
固定資産売却益	219	99
投資有価証券売却益	5,132	—
特別利益合計	5,352	99
特別損失		
固定資産処分損	48,471	24,043
PCB処理費用	4,153	125
PCB処理引当金繰入額	3,763	—
特別損失合計	56,388	24,168
税金等調整前四半期純利益	249,725	232,673
法人税、住民税及び事業税	41,797	64,519
法人税等調整額	61,788	27,062
法人税等合計	103,586	91,581
四半期純利益	146,139	141,092
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,052	1,582
親会社株主に帰属する四半期純利益	145,087	139,509

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	146,139	141,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,097	18,852
その他の包括利益合計	4,097	18,852
四半期包括利益	150,236	159,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	149,184	158,361
非支配株主に係る四半期包括利益	1,052	1,582



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。